

附 属 資 料

この様式は調査員の方が聞き取りにより記入してください。

秘 2015年農林業センサス 農林業経営体調査 客体候補名簿

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	客体番号
名 称						
基本指標番号						
修正がある場合→						
町丁・字・番地・号				ビル・マンション等名(階、号室まで)		
住所又は所在地						
修正がある場合→						
経営体の名称					経営主の氏名(代表者)	
修正がある場合→					修正がある場合→	
郵便番号		-		電話番号		
修正がある場合→		-		修正がある場合→		

注:電話番号は、「-」(ハイフン)を除いて市外局番から左づめで記入してください。

調査客体の状況について、いずれかに記入してください。

調査区内にいない(転居等)	(1)	0	調査はここで終了となります。
調査不能		0	
調査区内にいる		0	

(調査区内にいる場合)→いずれかに記入

家族による経営である (以前に農家または林家であった方や、家族による経営を法人化している場合もこちらに該当します)	前回	(2)	0
家族による経営でない (集落営農等の組織経営を代表(経営)している方)			

注:1人暮らしまたは家族の中で1人で農業や林業を行っている場合も「家族による経営である」としてください。

(注意) 家族による経営でない場合

- 当該経営とは別に、家族としてなど農業や林業の経営を他にも行っているかどうかを聞き取ります。
- 他にも経営を行っている場合は、その経営体が客体候補一覧表に記載されているか確認します。

(家族による経営である場合)→いずれかに記入

「農業生産を行う組織経営」に参加している	組織の営農活動に従事している	(3)	0
	組織の営農活動に従事していない		

注:農業サービスのみを行う組織経営に参加している場合を除きます。また、「営農活動に従事」には構成員として従事する以外にオペレータ等として雇われている場合を含みます。

(注意) 参加している場合

- 参加している組織経営の分を除き、家族による経営の内容に基づき、裏面の判定を行ってください。
- なお、その方が、参加している組織経営体の代表者である場合は、その組織経営体が客体候補一覧表に記載されているか確認します。

((3)を記入後)→該当する場合に記入

世帯の中で複数の経営を行っている	前回	(4)	0
------------------	----	-----	---

注:世帯の中で、例えば「親」と「子」が収支を独立させて別々に農業や林業の経営をしている場合に「行っている」としてください。

- 複数の経営がある場合でも、調査票については、世帯として1枚に記入するよう説明してください。

当該経営について、引き続き裏面の判定を進めてください。

(5)～(11)で該当するものすべてに記入してください。

農業	経営耕地面積が30a以上である	前回	(5)	0
	右下の表(物的指標)に示す規模以上の経営を営んでいる		(6)	0
	農作業及び選果選別等の受託(農業サービス)を行っている		(7)	0
林業	保有山林面積が3ha以上で	過去5年間に育林又は伐採を行っている	(8)	0
		2015年を計画期間に含む「森林施業計画」又は「森林経営計画」を作成している	(9)	0
	委託を受けて造林・保育を行っている		(10)	0
	委託を受けて又は立木を購入して200m ³ 以上の素材生産を行っている		(11)	0

いずれにも
記入がない場合

いずれかに
記入がある場合

学校、試験場などである (いずれかに記入)	該当する	(12)	0
	該当しない		0

((12)で「該当しない」に記入がある場合)

過去5年間に経営を (いずれかに記入)	新たに開始	(13)	0
	以前から実施		0

「現在の土地に関わる状況」
の記入へ

調査票を配布

・名簿の(2)が「家族による経営である」場合
→調査票1ページの「**家族経営の方は**」に
・名簿の(2)が「家族による経営でない」場合
→調査票1ページの「**組織経営の方は**」に
必ずチェックを記入してください。

現在の土地に関わる状況を記入してください。	前回値	(a) (畝)	(ha) (町)	(a) (反)	(畝)
所有している面積 (すでに、山林・原野化した耕地は含みません。) (田・畑・樹園地の面積の合計)		(14)			
うち、貸している耕地 (1年のうち、1作だけの期間を貸し付け、残りの期間を自らが利用した耕地は除く。)		(15)			
うち、耕作を放棄している面積 (過去1年以上作付けしておらず、数年の間に再び作付けする考えのない土地)		(16)			
借りている耕地 (1年のうち、1作だけの期間を借り入れ、残りの期間を貸し主が利用した耕地は除く。)		(17)			
経営耕地面積 ((14)-(15)-(16)+(17))		(18)			
保有山林面積 (所有している山林のうち、貸している山林を除き、借りている山林を含めた面積)		(19)			

過去1年間の 農産物販売金額が (いずれかに記入)	販売なし又は 15万円未満	前回	(20)	0
	15万円以上 50万円未満			0

調査はここで終了となります。

物的指標

- ☐ 露地野菜作付け面積が15a
- ☐ 施設野菜栽培面積が350m²
- ☐ 果樹栽培面積が10a
- ☐ 露地花き栽培面積が10a
- ☐ 施設花き栽培面積が250m²
- ☐ 搾乳牛飼養頭数が1頭
- ☐ 肥育牛飼養頭数が1頭
- ☐ 豚飼養頭数が15頭
- ☐ 採卵鶏飼養羽数が150羽
- ☐ プロイラー年間出荷羽数が1,000羽
- ☐ その他調査期日前1年間における
農産物販売金額が50万円に相当する事業の規模

No.

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
農林業構造統計



マスコットキャラクター「つっちー」

2015年農林業センサス 農林業経営体調査票

(平成27年2月1日現在)



政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	客体番号
基本指標番号						
修正がある場合→						

- 記入する前に、必ず「記入の仕方」をご覧ください。
- この調査票は、統計の作成や各種統計調査の母集団情報以外の目的には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。
- ★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

			9	8	7	6	5	4	0
--	--	--	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	→	
---	---	--

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

1	1	2	3
---	---	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

【1】経営体の概要

1 経営は会社などの法人化をしていますか。
該当するもの1つに必ず記入してください。

		101	
法人でない		0	
法人である	農事組合法人	0	
	会社	株式会社	0
		合名・合資会社	0
		合同会社	0
		相互会社	0
	各種団体	農協	0
		森林組合	0
		その他の各種団体	0
その他の法人		0	
地方公共団体・財産区		0	

注:特例有限会社は株式会社に該当します。

☐ 家族経営の方は

☐ 組織経営の方は

次のページの
【2】世帯へ

組織経営の方のみ記入してください。

2 牧草を栽培することにより、家畜の預託事業を営んでいますか。該当するものに記入してください。

営んでいる	102	0
営んでいない		0

注:預託料をとって牛馬を預かり、放牧している牧場で、地方公共団体や農協などが経営しているのが一般的で、夏期だけのものや周年のものが該当します。

3 共同で牧草を栽培し、共同で採草、放牧に利用していますか。該当するものに記入してください。

している	103	0
していない		0

注:集落や数戸の農家が共同で牧草を栽培し、かつ共同で採草、放牧に利用していて、各戸に割地されていない場合が該当します。

4ページの
【3】農業経営内部の労働力へ

2、3ページは、家族経営の方のみ記入してください。

【2】世帯

1 世帯員の人数を記入してください。

		男(人)	女(人)
世帯員の数	201		202
そのうち、満14歳以下の世帯員の数 (平成12年2月1日以降に生まれた方)	203		204

※「自営農業」には、世帯として請け負った(受託した)農作業を含みます。

2 満15歳以上の世帯員(平成12年1月31日以前に生まれた方)について記入してください。

続柄番号

- | | |
|---------------|----------|
| 01:世帯主 | 07:兄弟姉妹 |
| 02:世帯主の配偶者 | 08:祖父母 |
| 03:子 | 09:孫 |
| 04:子の配偶者 | 10:孫の配偶者 |
| 05:世帯主の父母 | 11:その他 |
| 06:世帯主の配偶者の父母 | |

④

過去1年間のふだんの状況

仕事を主にしていた			主に家事・育児を行った	主に学生(研修を含む。)であった	その他 (高齢や病気などで 何もしなかった)
主に自営農業を行った	主に他に勤務した	主に農業以外の 自営業を行った			
必ず1つに					

	① 世帯主との続柄		② 性別 いずれかに		③ 出生の年月 該当する元号と出生の年月を 記入してください。						④ 過去1年間のふだんの状況							
	続柄番号 を記入		男	女	元号				出生の年月		必ず1つに							
					明治	大正	昭和	平成	年	月								
世帯主	0	1	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員1			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員2			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員3			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員4			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員5			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員6			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0
世帯員7			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0

3 世帯としての所得

(1) 世帯員の中で、過去1年間に自営農業以外の仕事に従事した方がいますか。

該当するものに必ず記入してください。

い	る	205	0	いる場合
い	ない		0	

(2) 世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外の仕事でどちらが多いですか。

該当するものに記入してください。

自営農業による所得が多い	206	0
自営農業以外の所得が多い (不動産による所得は含み、年金は含まない)		0

注意

従事日数(管理労働を含む。)は、1日を8時間として計算してください。

(例)

- 1日4時間ずつ働いた場合…2日で1日分
- 毎日1時間ずつ働いた場合…8日で1日分
- 過去1年間で労働時間が8時間未満の場合 ………1日

※過去1年間に仕事をしていない方は記入しないでください。

なお、従事日数が同じ場合は、収入の多いほうに記入してください。

※過去1年間でいずれかの決定に参画した方(経営主を除く。)に記入してください。

- 生産品目や飼養する畜種の選定・規模
- 出荷先の決定
- 資金調達
- 機械・施設などへの投資
- 農地借入の決定
- 農作業受託(請負)の決定
- 雇用の決定・管理

世帯主	⑤ 過去1年間で自営農業に従事した日数 手伝いなどで自営農業に従事した場合も含まれます。								⑥ 仕事の日数は		⑦ 農業経営または林業経営の		
	従事しなかった日	1日	30日	60日	100日	150日	200日	250日以上	自営農業が多い	その他の勤務や自営業が多い	経営主である	経営主と関係するに 関わり方と決めて いる	経営の後継者である (予定者を含む)
		必ず1つに	該当するほうに	必ず1人に	該当する方 すべてに	1人に							
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

世帯内に後継者がいない場合

4 世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。該当するものに記入してください(予定者を含みます。)

注:「農業経営の後継者」とは、次の代でその家の農業経営を継ぐ人です(予定者を含みます。)

い	る	0
い	ない	0

次のページの
【4】農業経営の雇用へ

組織経営の方のみ記入してください。

【3】農業経営内部の労働力

経営の責任者・役員・構成員のうち、過去1年間に農業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

		男		女	
		実人数(人)		実人数(人)	
1～29日	303			304	
30～59日	305			306	
60～99日	307			308	
100～149日	309			310	
150～199日	311			312	
200～249日	313			314	
250日以上	315			316	
計	301			302	

注:従事日数には、管理労働を含みます。
常雇、臨時雇の労働力は含みません。

【4】からは、すべての方が記入してください。

【4】農業経営の雇用

1 常雇

過去1年間に農業経営のために常雇した人(あらかじめ7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数(人)		従事日数の合計(人日)	
男	323			324	
女	325			326	

該当する年齢別の実人数を記入してください。

		男 (人)		女 (人)	
15～24歳	327			328	
25～34歳	329			330	
35～44歳	331			332	
45～64歳	333			334	
65歳以上	335			336	

2 臨時雇

過去1年間に日雇・季節雇などで、農業経営のために臨時雇した人(手伝いなどを含みます。)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数(人)		従事日数の合計(人日)	
男	343			344	
女	345			346	

【5】土地

土地の状況を記入してください(けい畔を含めます。)

	1 畝	1 反	1 町	10 坪	100 坪	1,000 坪
a (アール)	約 1 a	約 10a	約 100a	約 0.3a	約 3.3a	約 33a
m	約 100m	約 1,000m	約 10,000m	約 33m	約 330m	約 3,300m



自分が耕作している土地を、1年間のうち一部の期間だけ貸した場合には、貸している土地には含みません。

		(ha)	(町)	(反)	(畝)
所有している田	406				
そのうち、 貸している田	407				
そのうち、 耕作を放棄している田	408				

1年間のうち一部の期間を借りた土地の場合、借りていない期間を所有者(貸した側)が作付けしている場合は、借りている土地に含みません。

例

		(町)	(反)	(畝)
借りている田	409			
経営している田 (406-407-408+409)	①			

経営している田に過去1年間にどのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

		(町)	(反)	(畝)
稲を 作 っ た 田	②食 用 主食用米、加工用米、 米粉用米	412		
	③飼料用 飼料用米、ホールクロープ サイレージ用稲など	413		
	②、③のうち、裏作物を作った田 (二毛作を行った田)	414		
稲以外の作物だけを作った田		415		
何も作らなかった田		416		

(412+413+415+416は、経営している田(①)と一致します)

注意

- 常雇、臨時雇には、2、3ページ【2】の世帯員の人数、従事日数は含めないでください。
- 従事日数には、管理労働を含みます。
- 臨時雇には、農業研修生、手間替え、ゆい(労働交換)なども含みます。

注意

- 土地登録簿上の地目や面積ではなく、現状の地目や面積を記入してください。
- 居住地以外の、他の市区町村にある土地も含めて記入してください。
- すでに原野化し、現状が耕地でないものは除きます。
- 「耕作を放棄している」は、1年以上作付け(肥培管理も)していない土地のうち、今後も作付けする考えのない土地をいいます。なお、すでに原野化している土地は含めないでください。
- 「貸している」「借りている」は、無償の場合も含みます。
- 実質的に経営を任せている場合は、「貸している」に記入してください。

畑

(牧草専用地は含み、**樹園地は除きます。**)

		(ha) (町)	(a) (反)	(a) (畝)
所有している畑	417			
そのうち、 貸している畑	418			
そのうち、 耕作を放棄している畑	419			

借入地としない

自分が借りて
野菜を作付け
平成26年2月 借りた土地に所有者が耕作
所有者は水稻を
作付けしている
自分が借りて
麦を作付け
平成27年2月

		(町)	(反)	(畝)
借りている畑	420			
経営している畑 (417-418-419+420)	④			

経営している畑に過去1年間にどのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

		(町)	(反)	(畝)
普通作物を作った畑	423			
飼料用作物だけ を作った畑	424			
牧草専用地	425			
何も作らなかった畑	426			

(423～426の合計は、経営している畑(④)と一致します)

注:「飼料用作物だけを作った畑」には、牧草を作った畑を含めますが、牧草だけを作った畑は「牧草専用地」とします。
「牧草専用地」には、草地造成により造成した草地を含めます。

樹園地

		(ha) (町)	(a) (反)	(a) (畝)
所有している樹園地	427			
そのうち、 貸している樹園地	428			
そのうち、 耕作を放棄している樹園地	429			
借りている樹園地	430			
経営している樹園地 (427-428-429+430)	⑤			

耕地以外(山林・原野など)

山林・原野などの耕地以外の土地で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		(ha) (町)	(a) (反)	(a) (畝)
耕地以外で利用した土地面積	441			

ハウス・ガラス室

過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の実面積を記入してください。

		(a) (畝)	m
ハウス・ガラス室の実面積	442		

注:ハウス・ガラス室とは、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。

水稻の育苗だけ、きのこの栽培だけに利用したものは除きます。

山林

のちほど、12ページで
記入してください

【6】所有している農業用機械

現在所有している機械について、その台数を記入してください(複数の農家で共有している場合は保管している方のみ記入してください。)

		所有台数 (台)
動力田植機	451	
トラクター	452	
コンバイン	453	

【 7 】販売を目的とした農産物の生産

- 1 過去1年間に販売を目的として作付け(栽培)した延べ面積(けい畔は含めません。)を記入してください。
(始めから販売を目的とせず、自給用に作付け(栽培)した面積は含めないでください。)

「水稻」、「陸稻」には、食用の米(主食用米、加工用米、米粉用米)が該当します(以降の項目においても同様の取扱いとしてください。)

稲・麦・雑穀	作付(栽培)延べ面積		(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	水 稻	502					
	陸 稻	503					
	小 麦	505					
	大麦・裸麦	506					
	そ ば	508					
	その他の雑穀	509					

注:「その他の雑穀」には、「あわ」、「きび」、「ひえ」などの合計を記入してください。

いも類			(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	原料用ばれいしょ(でんぷん用)	511					
	食用ばれいしょ(加工用を含む。)	512					
	かんしょ	513					

注:ばれいしょは、作付け時の用途が「原料用」か「食用」かで記入してください。
なお、「種ばれいしょ」は、それぞれに含めてください。

豆類			(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	大 豆	515					
	小 豆	516					
	その他の豆類	517					

注:未成熟の豆類(「えだまめ」、「さやいんげん」、「さやえんどう」、「グリーンピース」など)はここに含めず、「その他の野菜」に記入してください。

工芸農作物			(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	さとうきび	519					
	た ば こ	520					
	茶	521					
	てんさい(ビート)	522					
	こんにゃくいも	523					
	その他の工芸農作物	524					

注:「その他の工芸農作物」には、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、ラベンダー、薬用作物などの合計を記入してください。

野菜からは、露地作、施設作ごとに記入してください。

野菜類	露地作延べ面積		(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	だいこん	534					
	にんじん	536					
	さといも	538					
	やまのいも(ながいもなど)	540					

葉茎菜類			(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	は く さ い	542					
	キャベツ	544					
	ほうれんそう	546					
	レ タ ス	548					
	ね ぎ	550					
	たまねぎ	552					
果菜類	ブロッコリー	554					

果菜類			(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	きゅうり	556					
	な す	558					
	ト マ ト	560					
	ピーマン	562					

果実的野菜			(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
	い ち ご	564					
	メ ロ ン	566					
	す い か	568					

その他の野菜		570					
--------	--	-----	--	--	--	--	--

注:「その他の野菜」には、「もやし」、「えだまめ」、「スイートコーン」、「ごぼう」、「にら」、「かぼちゃ」、「アスパラガス」など該当しなかった野菜の合計を記入してください。

施設作延べ面積 (a) (畝) m ²			
535			
537			
539			
541			

(a) (畝) m ²			
543			
545			
547			
549			
551			
553			
555			

(a) (畝) m ²			
557			
559			
561			
563			

(a) (畝) m ²			
565			
567			
569			

571			
-----	--	--	--

ホールクロープサイレージ用稲や
飼料用米など食用以外の用途に
作付けた稲は、こちらに含みます。

果樹類

		露地作延べ面積 (ha) (a) (町) (反) (畝)	
温州みかん	604		
その他のかんきつ	606		
りんご	608		
ぶどう	610		
日本なし	612		
西洋なし	614		
もも	616		
おうとう	618		
びわ	620		
かき	622		
くり	624		
うめ	626		
すもも	628		
キウイフルーツ	630		
パインアップル	632		
その他の果樹	634		

注:未成園を含みます。

施設作延べ面積 (a) (畝) m²

605			
607			
609			
611			
613			
615			
617			
619			
621			
623			
625			
627			
629			
631			
633			
635			

花き・花木

		露地作延べ面積 (ha) (a) (町) (反) (畝)	
花き	644		
花木	646		

施設作延べ面積 (a) (畝) m²

645			
647			

花きの露地、施設面積がある方のみ記入してください。

切り花類	648	0	鉢ものの類	650	0
球根類	649	0	花壇用苗ものの類	651	0

注:花き苗、花木苗を含みます。

その他の作物

		露地作延べ面積 (ha) (a) (町) (反) (畝)	
その他の作物	653		

施設作延べ面積 (a) (畝) m²

654			
-----	--	--	--

注:販売を目的として栽培した水稻苗、野菜苗、果樹苗、造林用の苗木、芝、飼料用作物、青刈り作物など、どの欄にも該当しなかった作物の合計を記入してください。

家 畜

注 意

- 共同放牧をしたり、外部に預託している家畜を含めます。
- 会社などから飼養を委託されて飼養管理しているもの(家畜、飼料などを委託側から提供され、飼養管理労働のみに従事した場合)は除きます。

2 現在、搾乳目的で飼っている牛の頭数を記入してください。

		(万)	(千)	(百)	(十)	頭
2歳(24か月齢)以上	662					
2歳(24か月齢)未満	663					

注:搾乳する予定のない子牛は、【7】の3の「売る予定の子牛(など(667、669、671))」に種類ごとに記入してください。

3 現在、販売する予定で飼っている牛の頭数を記入してください。

		(万)	(千)	(百)	(十)	頭
和牛などの肉用種	子取り用めす牛	665				
	肥育中の牛	666				
	売る予定の子牛など(種おすを含む。)	667				
和牛と乳用種の交雑種	肥育中の牛	668				
	売る予定の子牛	669				
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛	670				
	売る予定の子牛	671				

4 現在、販売する予定で飼っている豚の頭数を記入してください。

	(万)	(千)	(百)	(十)	頭
子取り用めす豚	673				
肥育中の豚	674				

5 現在、卵の販売を目的として飼っている採卵鶏の羽数を記入してください(ひなどりを含みます。)

	(万)	(千)	(百)	(十)	羽
採卵鶏	675				

6 過去1年間に出荷したブロイラーの羽数を記入してください。

	(万)	(千)	(百)	(十)	羽
ブロイラー	676				

その他

7 【7】の1から6以外で、販売を目的として、きのこの栽培やその他の農業経営を行っていますか。該当するものに必ず記入してください。

行っていない		677	0
行っている	きのこの栽培	678	0
	その他の農業経営	679	0

馬、羊、やぎなどの飼養、養蜂、養蚕など

【8】過去1年間の農作業の委託(請け負わせ)

過去1年間によそに委託した(請け負わせた)農作業について、該当するものすべてに記入してください。

水稲作業委託	育苗	701	0
	耕起・代かき	702	0
	田植	703	0
	防除	704	0
	稲刈り・脱穀	705	0
	乾燥・調製	706	0
	上記のすべての水稲作業を一括して委託	707	0
	さとうきび作作業	708	0
	水稲・さとうきび以外の作業(麦作、大豆作、畜産など)	709	0

注:実質的に「経営自体」を任せている場合は含めないでください。

その場合は、4、5ページ【5】土地の貸している土地の面積に記入してください。

【 9 】 過去1年間の農作業の受託(請負)

- 1 過去1年間の農作業の受託(請負)による料金収入について、該当するもの1つに**必ず**記入してください。

注:農作業とともに、実質的に「経営自体」を引き受けている場合は含めないでください。
その場合は、4、5ページ【5】土地の借りている土地の面積に記入してください。

				711
受託(請負) 料金収入なし				0
農 作 業 の 受 託 (請 負) あ り	15 万 円 未 満			0
	15 ～ 50 万円 未 満			0
	50 ～ 100 万円 未 満			0
	100 ～ 200 万円 未 満			0
	200 ～ 300 万円 未 満			0
	300 ～ 500 万円 未 満			0
	500 ～ 700 万円 未 満			0
	700 ～ 1,000 万円 未 満			0
	1,000 ～ 1,500 万円 未 満			0
	1,500 ～ 2,000 万円 未 満			0
	2,000 ～ 3,000 万円 未 満			0
	3,000 ～ 5,000 万円 未 満			0
	5,000万～ 1 億円 未 満			0
	1 ～ 3 億円 未 満			0
	3 ～ 5 億円 未 満			0
	5 億 円 以 上			0

「5億円以上」の場合は、
金額も記入してください。

712	億 円				
-----	-----	--	--	--	--

○「工芸農作物作(さとうきび作を除く。)」には、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、ラベンダー、薬用作物などに関する受託の有無を回答してください。

受託料金収入がある方のみ記入してください。

- 2 水稲作作業で、過去1年間によそから受託した(請け負った)作業の**実面積**を記入してください。

		実面積	(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
作 業 ご と に 受 託 し た	育 苗	713					
	耕起・代かき	714					
	田 植	715					
	防 除	716					
	稲刈り・脱穀	717					
	乾燥・調製	718					
すべての水稲作作業を一括して受託		719					

- 3 さとうきび作作業で、過去1年間によそから受託した(請け負った)作業の**実面積**を記入してください。

		実面積	(ha)	(町)	(反)	(a)	(畝)
作 業 ご と に 受 託 し た	耕起・整地	720					
	植 付 け	721					
	中耕・培土	722					
	防 除	723					
	収 穫	724					
すべてのさとうきび作作業を一括して受託		725					

- 4 水稲、さとうきび以外で、過去1年間によそから受託した(請け負った)農作業すべてに記入してください。

受 託 し た す べ て の 作 業 に	麦 作	726	0
	大 豆 作	727	0
	野 菜 作	728	0
	果 樹 作	729	0
	飼料用作作物	730	0
	工芸農作物作 (さとうきび作を除く。)	731	0
	その他の作物作	732	0
	畜 産	733	0
	酪農ヘルパー	734	0

【10】過去1年間の農産物の販売

1 過去1年間の農産物の販売金額(売上高)について、該当するもの1つに**必ず**記入してください。
(畜産物、栽培きのこ、養蜂、まゆなどを含みます。)

注:販売金額には、売上金額を記入してください
(肥料代、農薬代などの経費を引かない。)

自給分(自家消費した分)の見積金額は含めないでください。

				801
販 売 な し				0
農 産 物 の 販 売 あ り	15 万 円 未 満			0
	15 ～ 50 万 円 未 満			0
	50 ～ 100 万 円 未 満			0
	100 ～ 200 万 円 未 満			0
	200 ～ 300 万 円 未 満			0
	300 ～ 500 万 円 未 満			0
	500 ～ 700 万 円 未 満			0
	700 ～ 1,000 万 円 未 満			0
	1,000 ～ 1,500 万 円 未 満			0
	1,500 ～ 2,000 万 円 未 満			0
	2,000 ～ 3,000 万 円 未 満			0
	3,000 ～ 5,000 万 円 未 満			0
	5,000万～ 1 億 円 未 満			0
	1 ～ 3 億 円 未 満			0
	3 ～ 5 億 円 未 満			0
	5 億 円 以 上			0

「5億円以上」の場合は、
金額も記入してください。

億 円			
802			

注意

【販売金額には次のものを含めます】

- 自ら営む農家レストランや農産物加工品の製造に仕向けた農産物の見積金額
- 観光農園を営んでいる場合の入園料(入場料)
(入園料金で農産物を一定量収穫させる場合)
- 貯蔵しておいた農産物を過去1年の間に販売した金額
- 売買契約済みであるが、代金を受け取っていない分の見積金額

- 「消費者に直接販売」には自ら生産した農産物又はそれを使用した加工品を消費者に販売しているものが該当します。
- 「その他の農産物直売所」には、共同で運営している直売所又は他の人が運営している直売所が該当します。

農産物の販売金額がある方のみ記入してください。

2 過去1年間の販売金額が上位3位までの部門の順位を記入し、合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

		1 位	2 位	3 位	割
水稻・陸稲	803	0	0	0	
麦 類	805	0	0	0	
雑穀・いも類・豆類	807	0	0	0	
工芸農作物	809	0	0	0	
露地野菜	811	0	0	0	
施設野菜	813	0	0	0	
果 樹 類	815	0	0	0	
花き・花木	817	0	0	0	
その他の作物	819	0	0	0	
酪 農	821	0	0	0	
肉用牛	823	0	0	0	
養 豚	825	0	0	0	
養 鶏	827	0	0	0	
養 蚕	829	0	0	0	
その他の畜産	831	0	0	0	

注:経営部門が4部門以上である場合は、割合の合計が10に満たないこともあります。

きのこの栽培は「その他の作物」に、地鶏や養蜂は「その他の畜産」に含めます。

3 過去1年間に農産物を販売したすべての出荷先を記入し、そのうち、最も売上高が高かった出荷先を1つ記入してください。

		出荷先	843
該 当 す る す べ て に	農 協 へ	833	0
	農協以外の集出荷団体へ	834	0
	卸 売 市 場 へ	835	0
	小 売 業 者 へ	836	0
	食品製造業・外食産業へ	837	0
	消 費 者 接 触 販 売		
	自営の農産物直売所で	838	0
	その他の農産物直売所で	839	0
	インターネットで	840	0
	他の方法で(無人販売など)	841	0
	そ の 他 へ	842	0
うち売上1位の出荷先 (1つに)			0

【11】農業経営の特徴

農事組合法人、会社の方のみ記入してください。

- 1 農業経営について、農業以外の業種から資本金・出資金の提供を受けていますか。
該当するものすべてに記入してください。

注:以下は含めないでください。

- 農業者又は農業を営む会社などからの出資
- 農協や市区町村からの出資
- 集落営農などにおける構成員からの現物出資
- 金融機関などからの融資

提供元の事業所が複数の事業を行っている場合は、そのうち、主な経済活動を回答してください。

NPO法人から提供を受けている場合も、行っている主な経済活動により回答してください。

提供を受けていない		851	0
提供を受けているものすべてに	建設業または運輸業から		852 0
	飲食料品関連の	製造業・サービス業から	853 0
		卸売・小売業から	854 0
	飲食料品関連以外の	製造業から	855 0
		卸売・小売業から	856 0
	医療・福祉・教育関連から		857 0
	その他から		858 0

- 2 地域の慣行に比べて、環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。
該当するものすべてに必ず記入してください。

注:販売を目的とせず、自給用のみに作付けた(栽培した)場合は、「行っていない」としてください。

行っていない		861	0
行っている	化学肥料の低減		862 0
	農薬の低減		863 0
	堆肥による土作り		864 0

- 3 農業生産に関連した事業を行っていますか。
該当するものすべてに必ず記入してください。

行っていない		871	0
行っているすべての事業に	農産物の加工	872	0
	貸農園・体験農園など	873	0
	観光農園	874	0
	農家民宿	875	0
	農家レストラン	876	0
	海外への輸出	877	0
	その他	878	0

注:「農産物の加工」には、自家用分の加工を含めません。

原材料のすべてを他から購入している場合は、「行っていない」に該当します。

関連した事業を行った方のみ記入してください。

- 4 過去1年間の農業生産に関連した売上金額の合計について、該当するもの1つに記入し、合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

売上合計金額		881	合計に占める割合		割
売上金額なし		0	農産物の加工	882	
100万円未満		0	貸農園・体験農園など	883	
100～500万円未満		0	観光農園	884	
500～1,000万円未満		0	農家民宿	885	
1,000～5,000万円未満		0	農家レストラン	886	
5,000～1億円未満		0	海外への輸出	887	
1～10億円未満		0	その他	888	
10億円以上		0			

注:共同で経営している場合は、持ち分に応じた売上金額欄を記入してください。

【12】山林及び林業作業

1 山林について、面積を記入してください。

		(ha) (町)	(反)	(a) (畝)
所有している山林	902			
そのうち、 貸している山林	903			
借りている山林	904			
保有山林 (902-903+904)	901			

注:「貸している山林」には、自分の土地を他人に分取させている山林のほか、他人が地上権の設定をした山林を含めません。

「借りている山林」には、他人の土地に分取している山林のほか、他人の土地に地上権を設定した山林を含めます。

2 保有山林のうち、期間を定めて一連の作業(管理を含む。)を一括して他に任せている山林面積を記入してください。

	任せている山林面積	(ha) (町)	(反)	(a) (畝)
911				

注:林業経営を委託している面積のことで、地上権を設定している山林や作業ごとに委託(請け負わせ)している山林面積は含みません。

3 保有山林以外で、期間を定めて一連の作業(管理を含む。)を一括して他から任されている山林面積を記入してください。

	任されている山林面積	(ha) (町)	(反)	(a) (畝)
912				

注:林業経営を受託している面積のことで、地上権の設定をした山林や作業ごとに受託(請負)している山林面積は含みません。

4 保有山林における過去5年間の林業作業について、該当するものすべてに記入してください(委託した(請け負わせた)作業を含みます。)

該当するすべてに	植 林		913	0
	下刈りなど		914	0
	間伐	切捨間伐	915	0
		利用間伐	916	0
	主 伐		917	0

注:「下刈りなど」には、枝打ち、つる切り、除伐、倒木起こしなどを含みます(以下も同じです。)

【13】林業経営内部の労働力

世帯員又は経営の責任者・役員・山林の共同保有者のうち、過去1年間に林業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)
1 ~ 29 日	933		934
30 ~ 59 日	935		936
60 ~ 99 日	937		938
100 ~ 149 日	939		940
150 ~ 199 日	941		942
200 ~ 249 日	943		944
250日以上	945		946
計	931		932

注 意

森林組合や会社などの法人の方のみでなく、世帯で林業経営を行っている方も記入してください。

従事日数(管理労働を含む。)は、1日を8時間として計算してください。

(例)

○1日4時間ずつ働いた場合 …2日で1日分

○毎日1時間ずつ働いた場合…8日で1日分

○過去1年間で労働時間が
8時間未満の場合 ………1日

5 保有山林における過去1年間の実作業面積について記入してください(委託した(請け負わせた)作業を含みます。)

		(ha) (町)	(反)	(a) (畝)
植 林	918			
下刈りなど	919			
間伐	切捨間伐	920		
	利用間伐	921		
主 伐	922			

注:実作業面積のため、1haの山林に対して、下刈りを2度行った場合でも1haと記入してください。

【14】林業経営の雇用

1 常雇

過去1年間に林業経営のために常雇した人(あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 (人)		従事日数の合計 (日)	
男	953		954		
女	955		956		

2 臨時雇

過去1年間に日雇・季節雇などで、林業経営のために臨時雇した人(手伝いなどを含まず)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 (人)		従事日数の合計 (日)	
男	959		960		
女	961		962		

3 150日以上従事した人

過去1年間に常雇又は臨時雇した人のうち、150日以上林業労働に従事した人について、実人数を記入してください。

		実人数 (人)	
150日以上従事した人	963		

【15】素材生産

1 保有山林において、自ら伐採した過去1年間の素材生産量を記入してください。

		(m³)	
素材生産量	965		

2 受託(請負)もしくは立木買いによる過去1年間の素材生産量を記入してください(間伐のうち素材として利用したものを含みます。)

		(m³)	
素材生産量	966		
そのうち、立木買いによる	967		

【16】過去1年間の林産物の販売

1 過去1年間の林産物の販売金額(売上高)の合計について、該当するもの1つに必ず記入してください。

注:立木を購入して生産した素材や栽培きのこ、林業用苗木の販売額は含みません。

販売なし				971
林産物の販売あり	15万円未満			0
	15～50万円未満			0
	50～100万円未満			0
	100～200万円未満			0
	200～300万円未満			0
	300～500万円未満			0
	500～700万円未満			0
	700～1,000万円未満			0
	1,000～1,500万円未満			0
	1,500～2,000万円未満			0
	2,000～3,000万円未満			0
	3,000～5,000万円未満			0
	5,000万～1億円未満			0
	1～3億円未満			0
	3～5億円未満			0
	5億円以上			0

「5億円以上」の場合は、金額も記入してください。

		億円	
	972		

販売金額がある方のみ記入してください。

2 過去1年間に販売した林産物の販売について、該当するものすべてに記入してください。

該当するすべてに	立木で	973	0
	素材で	974	0
	ほだ木用原木	975	0
	特用林産物	976	0

注:「特用林産物」とは、薪、炭のほか山林から採取した山菜、きのこ、たけのこなどをいいます。

【17】過去1年間の林業作業の受託(請負)

- 1 過去1年間の林業作業の受託(立木買いによる素材生産を含む。)による料金収入について、該当するものの1つに**必ず**記入してください。

注:立木買いによる素材生産の受託料金収入は、素材売却額と立木購入額との差額としてください。

981			
受託(請負)料金収入なし			
林業作業の受託(請負)あり	15万円未満		0
	15～50万円未満		0
	50～100万円未満		0
	100～200万円未満		0
	200～300万円未満		0
	300～500万円未満		0
	500～700万円未満		0
	700～1,000万円未満		0
	1,000～1,500万円未満		0
	1,500～2,000万円未満		0
	2,000～3,000万円未満		0
	3,000～5,000万円未満		0
	5,000万～1億円未満		0
	1～3億円未満		0
	3～5億円未満		0
	5億円以上		0

「5億円以上」の場合は、金額も記入してください。

982	億円			
-----	----	--	--	--

受託料金収入がある方のみ記入してください。

- 2 過去1年間によそから受託した(請け負った)林業作業の**実面積**を記入してください。

		実面積 (ha) (反) (a)		
		(ha)	(反)	(a)
植林	983			
下刈りなど	984			
間切捨間伐	985			
伐利用間伐	986			
主受託	987			
伐立木買い	988			

注:他に再委託している面積は含みません。

【18】都道府県設定項目

該当する項目を記入してください。

- 1 今後、新たに貸し出したい田の面積を記入してください。

		(ha)	(反)	(a)
貸し出したい田の面積	991			

- 2 過去1年間に販売した「有機農産物」の販売金額を記入してください。

		万円
有機農産物の販売金額	992	

注:有機農産物は有機JAS規格の基準を満たしているものとする。

- 3 販売目的で栽培しているいちじくの露地作延べ面積を記入してください。

		(ha)	(反)	(a)
いちじくの露地作延べ面積	993			

- 4 販売目的で栽培しているいちじくの施設作延べ面積を記入してください。

		(a)	m ²
いちじくの施設作延べ面積	994		

- 5 過去1年間に販売した「いちじく」の販売金額を記入してください。

		万円
いちじくの販売金額	995	

ご協力ありがとうございました。



2020年世界農林業センサスの検討のためにご協力ください。

次回センサスでインターネットを利用した回答ができる場合、希望しますか。

希望する	0
希望しない	0

【ホームページ掲載案内】

- この報告書の内容
島根県のホームページ 【 <http://pref.shimane-toukei.jp/> 】
- 全国の調査結果
農林水産省のホームページ 【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

2015年農林業センサス結果報告書

平成28年10月発行

編集・発行 島根県政策企画局統計調査課

〒690-8501 松江市殿町1番地

TEL 0852-22-5073
